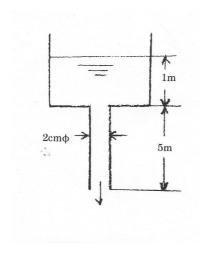
## 流体力学 II 試験問題(1)

1982-1-20

by E. Yamazato

- 1. 図 1 に示す水槽の水深が 1m、管摩擦係数 0.02 管入口損失 0.5 として管内平均速度を求めよ。 ただし、管内は乱流とする。
- 2. 図 2 に示すような二つ同径円管より流出する流量を同じにするための  $z_1$  と  $z_2$  の比を求めよ。 ただし両管とも摩擦係数は 0.02 とし、その他の損失はないものとする。
- 3. 直径 200mm, 長さ 2m の吸込管を経て下水面ひょり水を吸い上げ、さあらに下水面から高さ 15m のところにある上水面まで、直径 100mm, 長さ 20m の鋳鉄管を用いて揚水する。流量 60~L/s を出すに必要な馬力を求めよ。



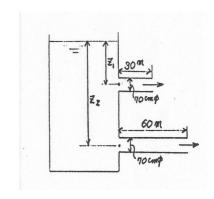


図 2

図 1

(解)

1.

$$z_1 + \frac{v_1^2}{2g} + \frac{p_o}{\gamma} = z_2 + \frac{p_o}{\gamma} + \lambda \frac{l}{d} \frac{v_2^2}{2g} + \zeta \frac{v_2^2}{2g}$$
$$6 = (1 + 5 + 0.5) \frac{v_2^2}{2g}, \quad v_2 = 4.26 \ m/s$$

2.

$$\begin{split} z_1 &= \frac{v_1^2}{2g} + \lambda \frac{l_1}{d_1} \frac{v_1^2}{2g} = (1 + \lambda \frac{l_1}{d_1}) \frac{v_1^2}{2g} \\ z_1 &= \frac{v_2^2}{2g} + \lambda \frac{l_2}{d_2} \frac{v_2^2}{2g} = (1 + \lambda \frac{l_2}{d_2}) \frac{v_2^2}{2g} \\ \frac{z_1}{z_2} &= \frac{1 + \lambda \frac{l_1}{d_1}}{1 + \lambda \frac{l_2}{d_2}} = 0.68, \quad \frac{z_2}{z_1} = 1.47 \end{split}$$

3.

$$z_1 + H_p - \sum \lambda_i \frac{v_i^2}{2g} \frac{l_i}{d_i} = z_2$$

$$\lambda_1 = 0.024, \quad \lambda_2 = 0.028$$

$$\frac{\gamma Q H_p}{75} = \frac{10^3 \times 0.06 \times 31.32}{75} = 25.0 H_p$$